

港区の地域包括ケアシステムの推進体制について

平成30年度

令和元年度

医療・介護関係者等による多職種連携の推進やネットワークづくり

既存会議体を活用した部会を新たに設置し、港区の課題解決に向けた専門的な議論を深める

港区地域包括ケアシステム推進会議
(平成27年11月～)

**港区地域包括ケアシステム検討会議
(庁内調整会議)**
(平成27年8月～)

平成30年度から、地域共生社会の実現を見据え、委員に子ども・障害分野の関係課長を加えた検討。

**港区地域包括ケアシステム推進会議
在宅医療・介護連携推進部会**
(平成30年4月～)

平成29年3月～平成30年3月
医療介護連携作業部会として開催

港区在宅医療・療養・介護連携調整会議
(平成29年10月～)

在宅療養相談窓口単位で開催
東部 平成30年11月～
西部 平成29年10月～

港区地域包括ケアシステム推進会議

【内容】
○地域包括ケアシステムに関する全区に共通する課題の検討
○課題を踏まえた取組の提案
○関係機関の円滑なネットワークづくり

【主な構成】
学識経験者、港区医師会、港区芝歯科医師会、港区麻布赤坂歯科医師会、港区薬剤師会、区内総合病院、港区介護事業者連絡協議会、港区社会福祉協議会、港区民生委員・児童委員協議会、各地区町会など

関係機関代表者レベルの
課題共有、取組検討、連携推進

**港区の地域包括ケアシステムの
総合的な推進**

**港区地域包括ケアシステム
検討会議**

(内部検討組織)

【内容】
○港区の地域包括ケアシステムに関する情報の共有
○包括的支援体制の構築の検討に関する課題・調整
**包括的支援体制の構築に
に向けた検討**

**港区地域包括ケアシステム推進会議
在宅医療・介護連携推進部会**

【内容】
○関係団体の地域包括ケアシステムに関する取組の報告、情報共有
○多職種研修、普及啓発手法等の検討
○東部・西部在宅療養相談窓口業務の検証、課題の集約
○在宅療養後方支援病床運用上の課題について情報共有、整理

【主な構成】
港区医師会、港区芝歯科医師会、港区麻布赤坂歯科医師会、港区薬剤師会、在宅療養後方支援病床締結病院、港区介護事業者連絡協議会、高齢者相談センター、がん在宅緩和ケア支援センター、港区社会福祉協議会など

地域の医療・介護関係機関の
実務者レベルによる課題検討

多職種連携の推進、ネットワークづくり

内容の
充実

**港区地域包括ケアシステム推進会議
地域リハビリテーション・介護予防推進部会**

【内容】
○地域リハビリテーションに関する情報共有
○課題解決に向けた検討
○リハビリテーション推進体制整備のための検討
○介護予防に関する事項
○専門職に対しての人材育成

【主な構成】
区中央部地域リハビリテーション支援センター、港区医師会、訪問リハビリテーション実施診療所、高齢者相談センター、介護予防総合センターなど

地域のリハビリテーション実施医療機
関等の関係者による課題検討

**切れ目のないリハビリテーション提供体制
の整備に向けた検討**

新規

地域包括ケアシステム推進体制を充実します

○新たに地域リハビリテーション・介護予防推進部会を設置し、切れ目のないリハビリテーションサービスの提供及び生活機能の維持向上又は低下を防ぐ介護予防の取組を推進します。

○在宅医療・介護連携推進部会では、関係団体の地域包括ケアシステムに関する取組について報告・情報共有を行い、多機関・多職種の連携を一層推進します。

**港区在宅医療・療養・介護連携調整会議
(東部)**

【内容】
○東部・西部在宅療養相談窓口業務の検証
○連携状況の進捗確認
○地域課題について情報共有、整理

在宅療養相談窓口単位で開催

**港区在宅医療・療養・介護連携調整会議
(西部)**

情報共有

両窓口の合同連絡会を毎月開催

【主な構成】
港区医師会、港区芝歯科医師会、港区麻布赤坂歯科医師会、港区薬剤師会、在宅療養後方支援病床締結病院、港区介護事業者連絡協議会、高齢者相談センターなど

在宅療養相談窓口単位で活動している
医療・介護関係者レベル

顔の見える関係づくり